

2019 年度事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人

マルイ・エンゲージメントキャピタル

1 事業実施の成果

岡山、鳥取県下におけるネットワーク構築が更に進み、各プロジェクトにおいて、地域団体、教育機関、行政やその他異業種間の連携が深まり、地域住民が関心を持ち積極的に参加する事が出来た。また、多様な主体との共創関係を強化し地域特性に合致した取組の推進が図れた。現在、10 期目の取組みとなる『寄附付き商品を活用した地域貢献事業』については益々浸透し、地域の教育機関においても無くてはならない事業として認知されている。

人・もの・情報の集積と発信の場『Ziba Platform』を拠点に、地域の賑わいにつながる企画立案と運営、付加価値の高い商品やサービスの開発、新しい事業や雇用創出に対する支援を行う。

【2019 年度会員内訳】

正会員（団体）35 名、正会員（個人）42 名 合計 77 名

賛助会員（団体）22 名、賛助会員（個人）0 名 合計 22 名 総合計 99 名

【組織運営基盤強化のための取組み】

行政との連携の継続性（つやま産業支援センター、岡山県美作県民局）

地域内外の異業種ネットワークの構築と協業体制の確立

専従人材の育成

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代育成を目的とした各種体験事業	アグリツーリズム、中山間地域での体験事業 イベント名 ① 大山ブロッコリー定植・収穫体験 ② 食とエコの体験キャンプ ③ 美味しいお米プロジェクト	①/17, 11/3 ②7/21 ③5/26, 8/2 10/5, 12/8	①鳥取県大山町 ②津山市阿波 ③津山市	6 名	97 名	329
多様な主体との協働事業およびまちづくり推進事業①	岡山・鳥取における、生産者と消費者をつなぐ食のイベントの開催（岡山、鳥取での広域フードイベントの開催）	鳥取 マルコラ 2019/6/1, 2 マルイフードフェスタ 2019/11/9, 10	津山市及び鳥取市	68 名 74 名	鳥取 15,000 名 岡山 19,560 名	1,000

多様な主体との協働事業およびまちづくり推進事業②	教育機関、行政、企業間ネットワークによるアイデアソン、ワークショップの実施	2019年9月～	津山市内	5名	100名	100
多様な主体との協働事業およびまちづくり推進事業③	生産者、地域団体および食品関連事業者との協働による寄附付商品の開発、販売を通じた地域貢献活動	2019年4月～2020年3月	岡山 鳥取	9名	31,000名	12,044
コミュニティデザイン推進事業①	共創プラットフォームを拠点とした人材ネットワーク形成と交流の促進（タウンキッチンの企画運営、※津山市委託事業）	2019年4月～	津山市	3名	1617名	333
コミュニティデザイン推進事業②	ローカルメディアの企画発行による地域情報の再編集とコンテンツ作成、情報発信	2019年6月～9月	津山市 真庭市 岡山市	3名	・機関紙『Tu』 Vol.01の発刊 21箇所/4,510枚配布 ・メディア連動型Tシャツの製作	1,758
コミュニティデザイン推進事業③	商品開発、セミナー、ワークショップ、フードイベントなど交流事業の実施	2019年5月～	津山市	5名	87名	152

【次世代育成を目的とした各種体験事業】

中山間地域の自然豊かな環境のなかで、食を生み出す農業への関わりやさまざまな体験、交流を通じて、先人の知恵や伝統、地域の暮らしに思いを馳せ、次世代を担う子どもたちの自ら育つ心と地域への愛着心を育む取組を、行政、地域団体、教育機関と連携して実施する。エコキャンプをはじめとする環境体験や食農体験など、3事業・年7回程度の開催により、子どもたちの健やかな育ちを支援し、

感謝の心と地域を支える農業への関心を高め、食環境の整備に繋がる機会を提供する事が出来た。

【多様な主体との協働事業およびまちづくり推進事業について】

- ① 『食でつなぐ ひと・まち・こころ』をテーマに、生産者と消費者、行政や教育機関などが一堂に会し、食の楽しさ、大切さを体感する交流の場として、岡山、鳥取にて広域フードイベントを実施。食に関する情報発信やライフスタイルに応じた食の提案、地域商材や農業、環境に対する意識啓発、次世代育成に関する企画などを通じて地域社会との絆作りに大いに貢献できた。特に、ウエストランドでの開催が一旦最後となる「MARUI フードフェスタ」では例年を大きく上回る2万人近い来場者を集め開催する事が出来た。



- ② 教育機関とも連携し、若年層を対象とした地域貢献および次世代育成プログラムを実施。専門家等アドバイザーとの協業、アイデアソンによる地域への関心を高めることで、関係・交流人口増と地域活性化に寄与することが出来た。また、学校教育だけにとどまらない、次世代を担う世代の資質向上、文化・社会等広義に渡る学びの力を育む講座等を実施し、人材育成に貢献する活動が展開できた。
- ③ 寄附付商品の企画・販売を通じた地域貢献活動について
地域商材を活用した6次化商品、機能性に特化した商品などを地域特性に応じて寄附付商品と位置づけ、各地区単位で半年ごとの期間に実施。買い上げ1品につき3円を小学校への活動資金として助成する地域貢献事業に着手。第10期目となる今年度は、賛同者の増加により対象商品も拡大し、鳥取県においては、県および（公財）とっとり県民活動活性化センターとの連携により、地域団体との寄附付商品開発、PRなど、新たな広がりが実現した。次世代育成や地域の将来設計に対して、地域住民が無理なく取り組める地域貢献として来年度も継続して取り組む。

<寄附付き商品第1回～10回贈呈寄付金額（予定含む）千円 ※2020年3月31日現在>

●米子市を中心とした鳥取西部地区/2015年4月1日～	寄附金額	6,360
●倉吉市を中心とした鳥取中部地区/2015年3月13日～	寄付金額	3,970
●鳥取市を中心とした鳥取東部地区/2015年4月1日～	寄付金額	16,950
●津山市を中心とした岡山県北部 /2015年5月1日～	寄付金額	18,000
●岡山市 /2015年6月1日～	寄付金額	1,300
寄附付き商品贈呈金額合計		46,580 千円

【コミュニティデザイン推進事業について】

地域社会と産業の活性につながる、人と情報の交流・企画・発信を目的とした『Ziba Platform』を拠点に、教育機関、企業、食品関連事業者、生産者、地域団体、行政など幅広い人的ネットワークの形成を促進。多様な産学官民の連携やコンテンツの企画立案、発信、サポートにより、魅力ある地域社会の形成に寄与する事が出来た。

- ① テストキッチンやシェアオフィス、シェアスペースを内包する交流拠点としての活用をさらに進め、認知度、利活用の向上が図れた。また、平成30年度美作県民局事業として採択された「まち食」タウンキッチン事業を継続運営し、多様な人のネットワークや情報の集積により、地域に賑わいを創出するとともに、寄せられた知見等から、地域商材を活用した商品開発や、食、農、IT等の多角的連携による新規事業創出の可能性を探る事が出来た。

・『まち食!』～「食」を中心とした地域プラットフォーム形成による新しいまちの力育成プログラム（2年目）～〈ランチ営業〉 美作圏域の食材を中心活用したランチ。地域とつながるタウンキッチン開催 474名の利用

「まち食」利用者にて美作圏域内外の属性別にアンケートを実施。食を契機とした関係人口測定に繋がるデータの蓄積に繋がった アンケート回答 452名分



・ポップアップ利用(ボヌール、家庭食堂 Roof、BROWN SUGAR、イマイショウテン) 47回実施 431名の利用



・多様な連携による人材ネットワーク形成、次世代育成支援(哲学カフェ、鉄子の部屋) 5回 35名参加



・シェアスペース利用実績(商談・ミーティング・女性活躍セミナー/津山デザインミーティング) 190件、677名利用



② NPO 法人 マルイ・エンゲージメントキャピタルの HP、SNS の整備を行い、地域情報や交流イベン

トをリンク。地域情報が一元発信できるプラットフォームとして、人材交流等に活用した。また、通常の紙媒体と異なり、読み捨てられないメディアとして昨年度の Vol.00 に続き、ローカルメディアマガジン『Tu (ツ) Vol.01』を刊行（平成 30 年度美作県民局協働事業採択）。津山圏域で活躍する人の情報を読み物として記事掲載するほか、EC 事業者の商品梱包や書籍カバーなど、読了後の活用によって地域内外に情報拡散するローカルメディアとして、若年層、20～30 代若手事業者を中心に支持、拡散が進んだ。今後は津山市、周辺商店街等と協議し、次世代視点も含めた地域再編集とメディアによってつながる関係人口開拓の契機とする。

また、「Tu」の発刊が、津山市阿波地区住民団体に対する、関係人口開拓を目的とした農と食の付加価値化企画・生産者とのマッチングコーディネート実現のきっかけとなった。2 回実施 15 名参加



- ③ 地域商材を活用した商品開発や、テーマに応じたセミナー、ワークショップなど、定期的な集いの場を持ち、多様なバックグラウンドを持つ人材の掘り起こしやネットワーク作りを行った。また、地元団体や地域住民との連携を深め、地域に賑わいと豊かさ、楽しさを創出するイベントを開催する事が出来た。

・食と暮らしを中心とした学びと交流イベント（コーヒーセミナー・お菓子教室）5 回 16 名参加



・周辺地域の活性化につながる取組み（山下六軒、まちライブラリー）6 回 71 名参加



特定非営利活動法人マルイ・エンゲージメントキャピタル

活動計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

(単位:円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	261,000		261,000
賛助会員受取会費	165,000		165,000
2.受取寄付金			
受取寄付金	4,500,000		4,500,000
3.受取助成金等			
受取地方補助金	3,625,000		3,625,000
4.事業収益			
寄付付商品開発事業	9,491,259		9,491,259
多様な主体との共同事業及び街づくり推進事業	580,284		580,284
コミュニティデザイン推進事業	453,850		453,850
5.その他収益			
受取利息	49		49
雑収益	14,796		14,796
経常収益計	19,091,238	0	19,091,238
II 経常費用			
1.事業費			
(1) その他経費			
仕入	339,857		339,857
業務委託費	62,640		62,640
諸謝金	156,595		156,595
印刷費	22,705		22,705
旅費交通費	26,720		26,720
通信費	84,883		84,883
食材費	131,762		131,762
消耗品費	368,962		368,962
事務用品費	38,693		38,693
修繕費	4,349		4,349
水道光熱費	380,676		380,676
地代家賃	804,010		804,010
賃借料	144,888		144,888
減価償却費	633,890		633,890
保険料	66,119		66,119
諸会費	12,000		12,000
支払手数料	2,455,140		2,455,140
寄付金	12,042,981		12,042,981
雑費	22,944		22,944
その他経費計	17,799,814	0	17,799,814
事業費計	17,799,814	0	17,799,814
2.管理費			
(1) その他経費			
旅費交通費	16,445		16,445
通信費	8,246		8,246
広告宣伝費	4,000		4,000
交際費	9,000		9,000
諸会費	16,500		16,500
事務用品費	2,653		2,653
租税公課	71,006		71,006
支払手数料	1,260,180		1,260,180
研修費	4,008		4,008
支払利息	110,000		110,000
雑費	4,182		4,182
その他経費計	1,506,220	0	1,506,220
管理費計	1,506,220	0	1,506,220
経常経費計	19,306,034	0	19,306,034
当期正味財産増減額	-214,796	0	-214,796
前期繰越正味財産額			1,242,571
次期繰越正味財産額			1,027,775

特定非営利活動法人マルイ・エンゲージメントキャピタル

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	5,537,458		
未収金	105,091		
前払費用	67,000		
流動資産合計		5,709,549	
2 固定資産			
建物	6,747,619		
建物付属設備	2,098,394		
差入保証金	150,000		
固定資産合計		8,996,013	
資産合計			14,705,562
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	2,645,787		
仮受金	32,000		
流動負債合計		2,677,787	
2 固定負債			
長期借入金	11,000,000		
固定負債合計		11,000,000	
負債合計			13,677,787
III.正味財産の部			
前期繰越正味財産額		1,242,571	
当期正味財産増減額		△ 214,796	
正味財産合計			1,027,775
負債及び正味財産合計			14,705,562